

## 2になる値

[0]

$$2 = 1+1 = 3-1 = \frac{2}{1} = \frac{4}{2} = \sqrt{4} = \sqrt[3]{8} = 1.\dot{9} = \dots$$

2を表す方法はいろいろあります。

上記だけでなく、二、II、ふたつ、two、di、まだまだ、いろいろありますね。まあ、これは数学というより、これは文化？

また、進法を変えて、二進法では、10 (二) などそうですね。

以下、いろいろな「2」を見ていきましょう。

1.9も無限等比級数ですが、よくある、次の例を見てみましょう。

[I]

$$1 + \frac{1}{2} + \frac{1}{4} + \frac{1}{8} + \frac{1}{16} + \dots = \sum_{n=0}^{\infty} 2^{-n} = 1.\dot{1} \text{ (二)}$$

解) 有限和  $S_n = \sum_{k=0}^n 2^{-k}$  を考える。

$$S_n = \sum_{k=0}^n 2^{-k} = \frac{1 - (1/2)^{n+1}}{1 - (1/2)} = 2\{1 - (1/2)^{n+1}\}$$

であるので、 $n \rightarrow \infty$  のとき、 $S_n \rightarrow 2$  となる。

[II]

$$\sqrt{2 + \sqrt{2 + \sqrt{2 + \sqrt{2 + \dots}}}}$$

(解説) 「…」が不明確なので、数列の漸化式で表す。

$$a_1 = \sqrt{2}, \quad a_{n+1} = \sqrt{2 + a_n} \quad (\forall n \geq 1)$$

となる。この数列  $\{a_n\}$  の極限を求める。

解) まず、すべての  $n$  に対して、 $a_n > 0$  に注意し、次の (1), (2) に分けて考察する。

(1) 数列  $\{a_n\}$  は単調増加で、 $a_n < 2$  ( $\forall n \geq 1$ ) を示す。

すべての  $n$  に対して、

$$a_{n+1}^2 - a_n^2 = \sqrt{2+a_n}^2 - a_n^2 = 2+a_n - a_n^2 = -(a_n+1)(a_n-2)$$

である。数学的帰納法で示す。

今  $a_1 = \sqrt{2} < 2$  であるので、

$$a_2^2 - a_1^2 = -(a_1+1)(a_1-2) > 0$$

$$a_2^2 = 2 + \sqrt{2} < 2 + 2 = 4$$

よって、

$$a_1 < a_2 < 2$$

さて、 $a_1 < a_2 < \dots < a_n < 2$  を仮定する。

$$a_{n+1}^2 - a_n^2 = -(a_n+1)(a_n-2) > 0$$

$$a_{n+1}^2 = 2 + a_n < 2 + 2 = 4$$

よって、

$$a_n < a_{n+1} < 2$$

となり、

$$a_1 < a_2 < \dots < a_n < a_{n+1} < 2$$

を得る。よって、数列  $\{a_n\}$  は単調増加で、 $a_n < 2$  ( $\forall n \geq 1$ ) を得る。

(2)  $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n = 2$  を示す。

$$4 - a_{n+1}^2 = 4 - \sqrt{2+a_n}^2 = 2 - a_n$$

$$(2 - a_{n+1})(2 + a_{n+1}) = 2 - a_n$$

$$2 - a_{n+1} = \frac{1}{2 + a_{n+1}}(2 - a_n) < \frac{1}{2}(2 - a_n)$$

よって、

$$0 < 2 - a_n < \left(\frac{1}{2}\right)^{n-1} (2 - a_1) \dots \dots \dots \text{(A)}$$

$n \rightarrow \infty$  のとき、(A) の右辺は0に収束するので、 $2 - a_n$  も0に収束する。

以上 (1), (2) により、 $2 = \sqrt{2 + \sqrt{2 + \sqrt{2 + \sqrt{2 + \dots}}}}$  である。

【Ⅲ】

$$\sqrt{2}^{\sqrt{2}^{\sqrt{2}^{\sqrt{2}^{\dots}}}}$$

解) 指数部分が不明確なので、漸化式で正確に表すと、

$$a_1 = \sqrt{2} \quad , \quad a_{n+1} = \sqrt{2}^{a_n} \quad (\forall n \geq 1)$$

となる。次の漸化式は、似ているが違うので注意が必要、

$$a_1 = \sqrt{2} \quad , \quad a_{n+1} = a_n^{\sqrt{2}} \quad (\forall n \geq 1) \quad \dots\dots\dots (\ast)$$

さて、次の (1), (2) に分けて値を求める。

(1) 数列  $\{a_n\}$  は単調増加であり、 $a_n < 2 \quad (\forall n \geq 1)$  を示す。

[証明] 数学的帰納法で示す。

$$1 < a_1 = \sqrt{2} < 2$$

であるので、

$$\sqrt{2}^1 < \sqrt{2}^{\sqrt{2}} < \sqrt{2}^2$$

したがって、

$$a_1 < a_2 < 2$$

さて、 $a_1 < a_2 < \dots < a_n < 2$  と仮定する。

$$a_n = \sqrt{2}^{a_{n-1}} < \sqrt{2}^{a_n} = a_{n+1}$$

また、

$$a_{n+1} = \sqrt{2}^{a_n} < \sqrt{2}^2 = 2$$

以上より、

$$a_1 < a_2 < \dots < a_n < a_{n+1} < \dots < 2 \quad \text{[証終]}$$

さて、次に

(2)  $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n = 2$  を示す。

[証明] 関数  $y = \sqrt{2}^x$  を考える。すると、 $y' = \sqrt{2}^x \cdot \log \sqrt{2}$  となる、平均値の定理を用いて、次の条件をみたす  $\alpha$  が存在する。

$$a_n < \alpha < 2 \quad , \quad \frac{2 - a_{n+1}}{2 - a_n} = \frac{\sqrt{2}^2 - \sqrt{2}^{a_n}}{2 - a_n} = \sqrt{2}^\alpha \log \sqrt{2}$$

したがって、

$$\frac{2 - a_{n+1}}{2 - a_n} = \sqrt{2}^\alpha \log \sqrt{2} < \sqrt{2}^2 \log \sqrt{2} = \log 2$$

ゆえに、

$$|2 - a_{n+1}| < |2 - a_n| \cdot \log 2$$

となり、

$$|2 - a_n| < |2 - a_1| \cdot (\log 2)^{n-1} \dots \dots \dots (A)$$

を得る。今、 $0 < \log 2 < \log e = 1$  であるので、

$n \rightarrow \infty$  のとき、(A) の右辺は 0 に収束し、当然左辺も 0 に収束する。

よって、 $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n = 2$  が示された。

以上 (1), (2) により、 $2 = \sqrt{2} \sqrt{2} \sqrt{2} \sqrt{2} \sqrt{2} \sqrt{2} \dots$  である。

---

注意 (※)  $a_1 = \sqrt{2}$  ,  $a_{n+1} = a_n^{\sqrt{2}}$  ( $\forall n \geq 1$ ) を考える。

$$a_2 = \sqrt{2} \sqrt{2}$$

$$a_3 = \left( \sqrt{2} \sqrt{2} \right)^{\sqrt{2}} = \sqrt{2} \sqrt{2}^2 = \sqrt{2}^2 = 2$$

$$a_4 = \left( \sqrt{2} \sqrt{2}^2 \right)^{\sqrt{2}} = \sqrt{2} \sqrt{2}^3$$

$$a_5 = \left( \sqrt{2} \sqrt{2}^3 \right)^{\sqrt{2}} = \sqrt{2} \sqrt{2}^4 = \sqrt{2}^4 = 4$$

よって、 $a_n = \sqrt{2} \sqrt{2}^{(n-1)}$  である。